

タイトル

1月27日、南足柄市庁舎に官民共創でカーボンニュートラル啓発空間をオープン



神奈川県南足柄市は、2050年二酸化炭素（CO₂）実質排出ゼロ（カーボンニュートラル）の実現に向け2022年6月22日に「南足柄市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。また、地域の事業者と行政が連携して脱炭素社会を実現することを目的に「カーボンニュートラル・パートナーシップ協定」を現在40の事業者と締結しています。

2023年1月にはアサヒグループジャパン株式会社と「持続可能な地域づくりを共創するための連携協定」を締結し、南足柄市内のステークホルダーと連携しながら、ごみの減量やリサイクル、森林の保全に資する取り組みを通じて、カーボンニュートラルの実現を目指しています。

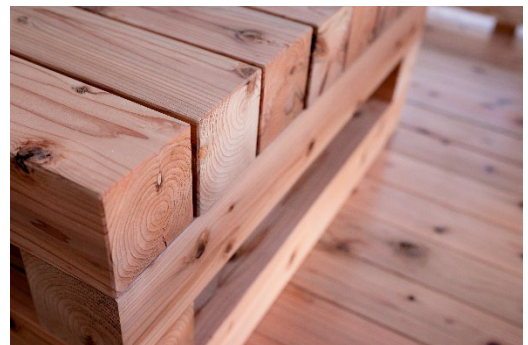
こういった活動を背景に、2023年11月に、南足柄にゆかりある企業と市で構成する「スーパー分別プロジェクト南足柄」が発足し、カーボンニュートラル社会の実現に向けて各種啓発活動などを行っています。

この度、「スーパー分別プロジェクト南足柄」は、南足柄市庁舎内に官民共創型のカーボンニュートラル啓発空間をオープンします。南足柄市の木材を使用した空間の中には、アサヒ飲料株式会社が展開する「CO₂を食べる自動販売機」や、足柄三山をモチーフにしたペットボトルキャップ回収BOXなどが設置され、市民がペットボトルを分別する場になっています。

【啓発空間には市産材の杉を使用 CO₂を食べる自動販売機も設置】

ポイント① 市産材の杉の間伐材

南足柄市産のスギの間伐材を活用して約10㎡の空間全体を形作っています。木材は、光合成によって吸収されたCO₂を炭素の形で留めておくことができる「貯蔵庫」としても知られており、積極的な木材の活用はカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みになります。



ポイント② CO2を食べる自販機

また、アサヒ飲料株式会社が展開する「CO2を食べる自動販売機」が置かれています。

この自動販売機にはCO2の吸収材が搭載されており、稼働電力由来のCO2を最大20%吸収できる仕様になっています。その吸収量はスギの木約20本分（林齢56-60年）に相当し、大気中のCO2を吸収する木と同じような役割を果たします。

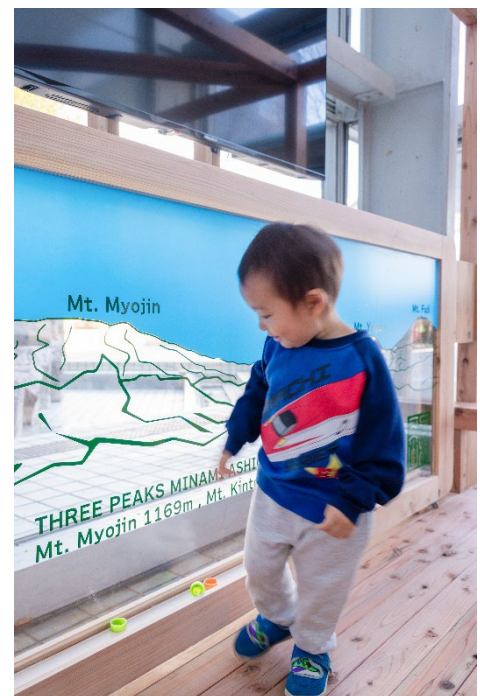
また、回収されたCO2は工業原料として活用される予定になっており、段階的な資源循環の実現を目指しています。



ポイント③ 足柄三山モチーフのペットボトルキャップ回収BOX

足柄三山（明神ヶ岳、金時山、矢倉岳）をモチーフにしたペットボトルキャップの回収BOXと、南足柄市や事業者のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みをお知らせするためのモニターが設置されています。

ここで回収されたキャップは、スーパー分別プロジェクト南足柄が市内の小中学校で令和6年度（令和5年度には1校で試行）から実施している環境授業との連携を通じて、アップサイクル文房具として市内の小中学生に還元します。



足柄三山とは

市内にある明神ヶ岳、金時山、矢倉岳の3つの山を指す

【スーパー分別プロジェクト南足柄の活動】

身の回りにあるごみが資源に 小学校での学びを支援

市内の小中学校では、スーパー分別プロジェクト南足柄が主導する形で、プラスチックゴミ削減に向けた環境啓発授業や、学校ごとのキャップの回収活動が展開されています。市内小学生が、自宅で作られたキャップを回収する活動を通じて、自分達の身の回りにあるゴミと思っていたものが、資源に変わる活動に主体的に関わりながら、環境に対する学びを深めていけるように支援しています。



【メディア向け完成披露会を1月27日に開催】

カーボンニュートラル啓発空間を市民、企業、行政が共創し、未来につなげる空間にできるよう、完成披露会を南足柄市庁舎1階アトリウムで行います。

- ◆日時 1月27日(月) 午後2時30分から
- ◆場所 南足柄市役所 1階アトリウム(南足柄市関本440番地)
- ◆出席者 市長、スーパー分別プロジェクト南足柄 構成員、市民
- ◆内容
 - ・カーボンニュートラル啓発空間の概要説明
 - ・ペットボトルキャップ回収BOXへのキャップ投入セレモニー
- ◆問い合わせ先 産業振興課 TEL : 0465-73-8029

Email : sangyoushinkou@city.minamiashigara.kanagawa.jp

【スーパー分別プロジェクト南足柄とは】

南足柄市と南足柄市にゆかりのある企業を中心に組織された団体。2050年カーボンニュートラルに向けて、市民の皆様がこれまで以上に一体となってカーボンニュートラル社会の実現に取り組むことができるよう、環境教育や廃棄物の分別推進等、各種の啓発活動を行っている。「楽しく学ぶ」、「市民全員で取り組む」ことができる市民参加型プロジェクトを目指し、環境教育、ペットボトルキャップの回収とアップサイクル活動、環境イベントへの出展などを展開中。

南足柄市内参画企業のご紹介(五十音順)

アサヒユウアス株式会社

アサヒグループジャパンと2023年に市が締結した「持続可能な地域づくりを共創するための連携協定」を背景に、アサヒグループに属するアサヒユウアス株式会社がプロジェクトメンバーとして参画した。アサヒユウアス株式会社は、志を同じくする企業、NPO、アカデミア、行政など、様々な地域のステークホルダーと共創してこそ成し遂げられる課題の解

決に取り組む企業。

<https://www.asahi-youus.com/>

あしがら環境保全株式会社

「あしがら地域の美しい自然を次世代へ残してゆく」ことを理念に、50年以上にわたり環境保全を中核とした事業に取り組む。

一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬や、浄化槽清掃・維持管理サービスに加え、近年はリサイクル事業や、地域の環境教育に注力している。

[Http://ashigara-env.jp/](http://ashigara-env.jp/)

株式会社高部金属

不要となった鉄及び非鉄金属を再生資源として活用すべく、金属のリサイクル事業を展開。普及啓発の一環として工場見学、リサイクルに関するワークショップやイベントを随時開催している。今後も社是「地域を見つめ、地域とともに一。」のもと、地域から地球規模での環境保護を目指す。

<https://takabe-kinzoku.co.jp/>

南開工業株式会社

地元地域の大手企業のリユース・リサイクル・リファービッシュ事業を通じて地球環境の維持・向上に関する事業、及び、製造・研究開発支援・排水管理などの請負事業を行っている。華やかではないが、誠実に、社会に必要とされる事業の展開を目指して取り組んでいる。

<https://e-nankai.co.jp/>

非営利株式会社BUND

神奈川県西部を中心にまちづくりに関する各種事業を展開中。

「自然と暮らしの実験者集団」をパーパスに掲げ、建築やリノベーションのハード面の支援から、子ども向けの木育、関係人口創出、サステナビリティ推進などのソフト面での活動まで、官民横断的にプロジェクトを手がける。

<https://bund-inc.studio.site/>